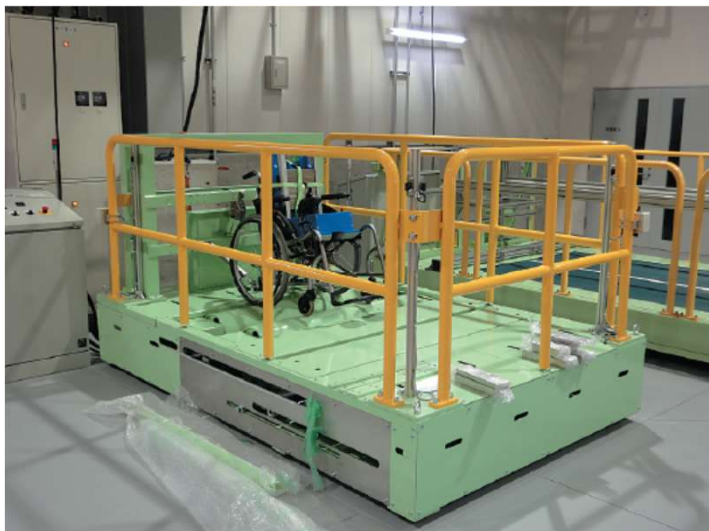


強度・耐久性試験

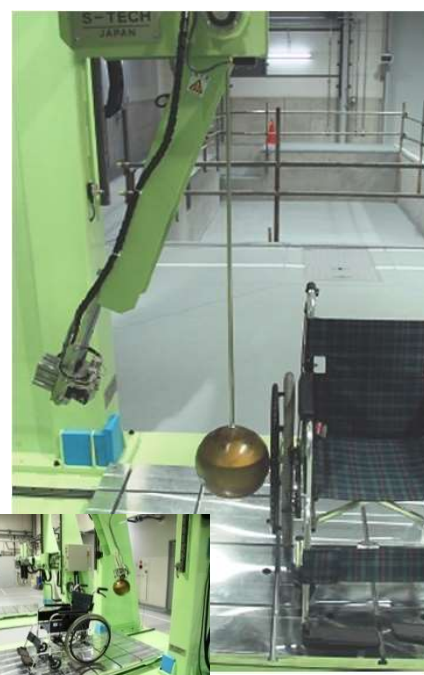
ロボット安全試験センター内 強度試験関連エリア



ドラム式走行耐久試験装置



耐荷重試験装置



耐衝撃試験装置

生活支援ロボット, 介護機器だけでなく、品製品を含めた様々な機器の試験を行っておりますのでご相談下さい。

ドラム式走行耐久試験装置仕様

試験項目		スペック	備考
走行耐久試験	走行方式	スチールローラ(ローラ本数を2本から3本に変更可能)	JIS 車いす耐久試験に相当 6輪型車いすの試験に対応
	走行速度	最高回転速度 15 km/h(周速)	
	被試験体重量	250 kg最大	
	被試験体寸法	1(W) × 2(D) × 2.5(H)m	

耐荷重試験装置仕様

試験項目		スペック	備考
耐荷重試験	負荷方式	インバータモータによるパワージャッキ方式(2軸独立)	JIS 車いす耐荷重試験に相当
	負荷荷重	最大 10 kN(1軸につき)	
	負荷速度	0 ~ 60 mm/min	
	荷重子可動範囲	上下:0 ~ 2,500 mm, 左右:±600 mm, 回転:垂直を0°として±45°	
	定盤寸法	1,000 mm × 2,000 mm(向きは任意に変更可能)	

耐衝撃試験装置仕様

試験項目		スペック	備考
耐衝撃試験	加速方式	振りによる自由落下(空圧チャックによる切り離し)	JIS 車いす耐衝撃試験に相当
	振り上げ角度	0 ~ 90°	
	衝撃子	球状錘(25±0.5kg, 芯金:鉄, 表皮:ポリウレタン) 板状錘(10±0.5kg:鉄)	
	衝撃子可動範囲	振り子回転中心でFLより1,200~3,990 mm, 左右±500 mm	
	定盤寸法	1,000 mm × 2,000 mm(向きは任意に変更可能)	